

 **YAMAHA**

**VENOVA™**

## **Alto Venova™ YVS-120**

**Venovaを吹いてみよう！**

**Let's play Venova!**

**Lass uns Venova spielen!**

**Jouons au Venova!**

**¡Vamos a tocar con Venova!**

**Vamos tocar o Venova!**

**Сыграйте на Venova!**

**让我们演奏Venova!**

**Venova를 연주해봅시다!**

日本語

English

Deutsch

Français

Español

Português

Русский

中文

한국어



## Venova™を吹いてみよう！

このガイドブックではヤマハ Alto Venova™のかまえ方、音の出し方と、音程や音色をコントロールするためのヒントを解説しています。基本をしっかりマスターし、演奏をお楽しみください。

\* 楽器の扱い方の注意事項やお手入れ方法などについては、別冊の「取扱説明書」をご覧ください。

### 目次

はじめに .....	3
音を出すための準備 .....	4
リードトリガチャーのセット .....	4
音を出してみよう .....	5
音を出すためのヒント .....	6
音孔を押さえて音を出してみよう .....	7
バランスの取れた音を探してみよう .....	8
音色をコントロールするには .....	9
口の中の状態 .....	9
タンギング .....	9
困ったときは .....	10
運指表 .....	92
サンプル曲集 .....	94
聖者の行進 .....	94
アメーzing・グレース .....	98
付録 実際に出る音（ピアノの音）の運指表 .....	102

- 「Venova™」および「VENOVA」はヤマハ(株)が製造販売する分岐管型管楽器であり、ヤマハ(株)の登録商標です。
- このガイドブックに掲載されているイラストは、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。

## はじめに

アルトヴェノーヴァは移調楽器です。

移調楽器では、実際に鳴る音と楽譜に書かれている音とが異なります。サクソフォン、クラリネット、トランペットなど多くの管楽器が移調楽器です。同じ楽器群の指使いはほぼ同じですが、実際に鳴る音は異なります。そのため同じ楽器群で音域の違う楽器へ持ち替えることはとても簡単です。アルトヴェノーヴァもこの移調楽器に含まれます。ヴェノーヴァの指使いを覚えると、アルトヴェノーヴァも同様に演奏することができます。

楽器名/調子	楽譜表記	実際に出る音
アルトヴェノーヴァ in F	 ドレミファソ	 ファソラシド
ヴェノーヴァ in C	 ドレミファソ	 ドレミファソ

本書では、運指表とサンプル曲集をアルトヴェノーヴァの**in F**に移調しております。アルトヴェノーヴァを他の楽器や音源と一緒に演奏する場合は、演奏する楽譜を**in F**のものをご使用ください。

アルトヴェノーヴァを移調されていない楽譜で演奏したい方向けに、参考として巻末に「実際に出る音(ピアノの音)の運指表」を記載しております。

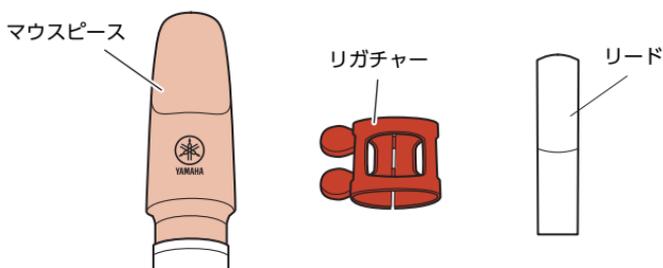
それでは新しいアルトヴェノーヴァを、お楽しみください。

# 音を出すための準備

## リードとリガチャーのセット

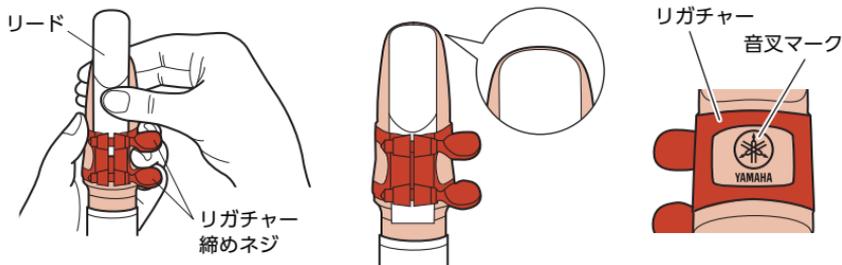
マウスピースをボディの接合部に、左右に回しながら差し込みます。差し込んだあと、マウスピースにリードとリガチャーをセットしましょう。

- \* リードの先端は繊細なので、リガチャーなどで傷つけないように注意してください。
- \* 本体付属の樹脂製リードではなく、葦製のリードをお使いになる場合は演奏前に口(または水)でリードの先端を湿らせてください。



- 1 マウスピースの上側からリガチャーを差し込んでおきます。
- 2 マウスピースの先端がほんの少し見えるくらいの位置にリードをセットしたら、リガチャー締めネジ2箇所を締めてリードを固定します。

- \* リガチャーは、マウスピースの音叉マークが中央に見えるくらいの位置にセットします。
- \* リガチャー締めネジは、リードが動かないように締めます。締めすぎないように注意してください。

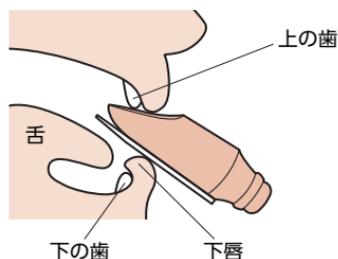


## 音を出してみよう

- 1 背筋を伸ばし、肩の力を抜き、少しあごを引き、下図のように楽器を持ちます。



- 2 マウスピースの先端から1cmくらいの位置に上の歯をしっかりと当て、下の歯はリードに直接あたらないように下唇をかぶせます。



- 3 息をしっかりと吸ってから、楽器全体に送り込むように勢いよく息を吹き込みます。

音を出してみよう

## ■ 音を出すためのヒント

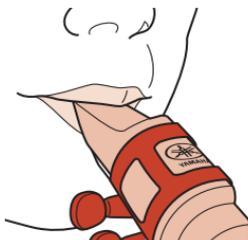
### 1 楽器のかまえ方

楽器を演奏する際のかまえ方(姿勢や楽器の角度)が悪いと、きれいな音が出なかったり、スムーズな運指ができなかったりします。演奏中は常に正しいかまえ方を意識するようにしましょう。

\* 5ページ①の図を参考に正しい角度で楽器をかまえましょう。

### 2 口のフォーム(アンブシュア\*)

下唇でリードを支え、口の両端から息が漏れないようマウスピースとリードを包み込むように口を閉じましょう。



- リードとマウスピースは強くかみ過ぎないようにしましょう。
- 音が出にくい時は、8ページのチャートを参考に、マウスピースをくわえる位置も確認してみましょう。

\* 楽器を吹くときの口のフォームのことを“アンブシュア”といいます。アンブシュアは、管楽器を演奏する上で重要な技術です。唇、舌、歯などを駆使して自分にとって最適なアンブシュアを作り出すことで、楽器のピッチや音色などをコントロールできるようになります。

### 3 吹き込む息の量

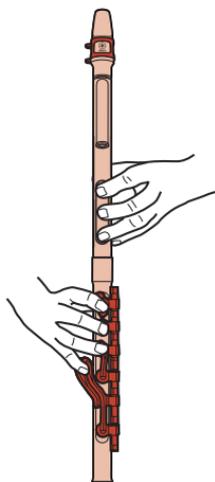
音を出すにはリコーダーを吹くよりもたくさんの息の量が必要です。たくさんの息を勢いよく楽器に吹き込みましょう。

## ■ 音孔を押さえて音を出してみよう

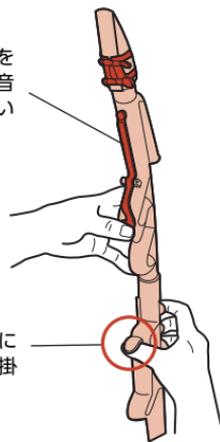
- 指の腹でしっかりと音孔を閉じましょう。
- 無理のないフォームで演奏しましょう。

### ● 指の位置

\* 下図はすべての音孔をふさいだ場合



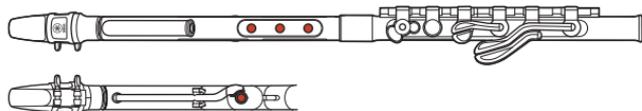
オクターブキー  
オクターブキーは高いレ以上の音を出す時に使用します。それ以外の音では使わないため間違えて押さないよう注意しましょう。



楽器をしっかりと保持するために  
右手の親指をサムフックに引っ掛け  
ます。

低音は息の量や良いアンブシュアができていないと音を出すのが難しいので、まずは「ソの音」で音を出してみましょう。

### ● 「ソ」の押さえ方



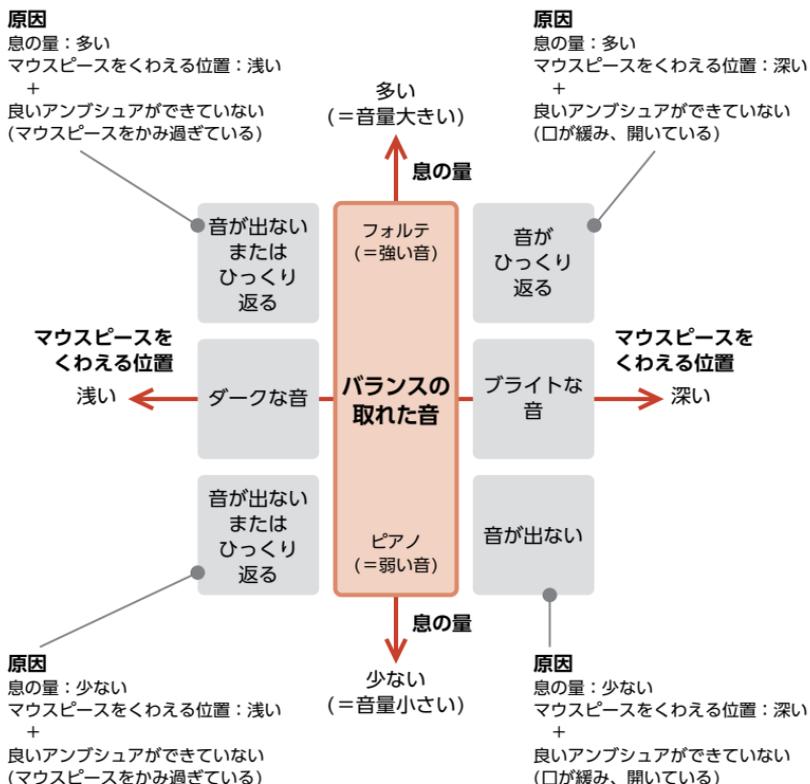
きれいな音、正確な音程、それを安定して鳴らすために、音孔を正しく押さえましょう。

他の音の指使いは92ページ以降をご覧ください。

音を出してみよう

## ■ バランスの取れた音を探してみよう

音が思うように鳴らない場合は、アンブシュアを見直してみましょう。口の形や歯並びなど、アンブシュアは個人差が大きいため、自分にとって最適なアンブシュアを見つけましょう。歯をのせる位置、楽器をかまえる角度なども変えてみながら、下のチャートを参考にバランスの取れた音を探してみてください。



# 音色をコントロールするには

## ■ 口の中の状態

楽器に息を吹き込む際は、「オ」と発音するときのように口の中を広くした状態にします。

## ■ タンギング

音と音を分ける方法をタンギングといいます。

舌の先端でリードの先に触れたり離したりすることでタンギングを行います。

## 音色作りのヒント

付属のリードとマウスピース(ヤマハ アルトサックス マウスピース4C相当)で各音がスムーズに出せるようになったら、他のリードやマウスピース(アルトSAX用)と組み合わせてみると、まるやかな音色やクリアな音色などいろいろな音色や吹奏感に挑戦することができます。

- \* 付属のリードは初心者でも鳴らしやすい柔らかいリードのため、高音域が発音しにくい場合があります。  
しっかりと楽器に息を吹き込めるようになってきたら、硬めのリードでよりスムーズに高音を出してみましょう。
- \* 硬めのリードで演奏すると、基準ピッチが高くなる傾向があります。その場合は、取扱説明書のチューニングの項目を参考にマウスピースの位置を調整してみましょう。
- \* 他社製のアルトSAXマウスピースでは、楽器本体とのはまり具合が悪かったり、ピッチが合わない場合があります。必ず楽器店などで確認の上、ご購入ください。

## 困ったときは

症状	原因として考えられること	解決方法
音が出ない。	リードがマウスピースに正しく設置されていません。	4ページ ② を参考にリードの位置を調整しましょう。
	息の量が少な過ぎてリードが振動していません。	吹き込む息の量を増やしましょう。
	マウスピースをかみ過ぎています(下唇でリードを強く押し過ぎています)。	かみ過ぎないようにし、下唇とリードの接触を弱めましょう。
	口が緩み開いています(下唇でリードをしっかりと支えられていません)。	口を閉じ、(音がひっくり返らない程度に)下唇でリードをしっかりと支えましょう。
低音が出にくい。	上の歯がしっかりとマウスピースにのっています。	マウスピースが上の歯にしっかりと当たるように、左手の親指で楽器をしっかりと支えましょう。
低音が震える。	下の歯を下唇で巻き込み過ぎています。	巻き込み量を減らしましょう。
音がひっくり返る。	マウスピースをくわえる位置が深過ぎます。	「バランスの取れた音を探してみよう」(8ページ)のチャートを参考にしながらアンブシュアを見直しましょう。
	マウスピースをかみ過ぎています。	「バランスの取れた音を探してみよう」(8ページ)のチャートを参考にしながらアンブシュアを見直しましょう。
	楽器をかまえる角度が正しくありません。	「音を出すためのヒント」(6ページ)を参考に、かまえる角度を見直しましょう。
	音孔を正確にふさいでいません。	「音孔を押さえて音を出してみよう」(7ページ)を参考に、しっかりと音孔を押さえましょう。

症状	原因として考えられること	解決方法
演奏時に水分を含んだノイズが聞こえる。	ボディ管内やマウスピース、リードに水分がたまっています。	ボディ管内は付属のクリーニングスワブを使って、マウスピースやリードは柔らかな布を使って、水分を取り除きましょう。
音程が全体に高めに出る。*	マウスピースをかみ過ぎています。	かみ過ぎないようにしましょう。
	マウスピースをくわえる位置が浅すぎます。	くわえる位置を深めにしてみましょう。
	上の歯がマウスピースにしっかりとのっけていません。	上の歯をマウスピースにしっかりとのせましょう。
音程が全体に低めに出る。*	口が緩み開いています(下唇でリードをしっかりと支えられていません)。	口を閉じ、(音がひっくり返らない程度に)下唇でリードをしっかりと支えましょう。

\* 音程が合わない原因としては、アンブシュアが崩れていることが考えられます。「バランスの取れた音を探してみよう」(8ページ)のチャートを参考にしながら音を出してみましょう。

このガイドの巻末には、運指表(92ページ～)やサンプル曲集(94ページ～)が用意されています。また、以下のWEBサイトでは、Venovaの演奏上のコツや演奏のムービーなどさまざまな情報をご覧ください。ぜひ参考にしてください。

ヤマハ Venova スペシャルサイト  
<https://www.yamaha.com/venova/>

## [ Alto Venova in F ]

### ■ ジャーマン式運指

アルトヴェノーヴァの運指はジャーマン式のみとなります。

\* F#, G#, Bbなどの半音は音程が高く出やすく、音色も響きにくくなります。替え指や息の量、アンブシュアをコントロールして、より良い音程で演奏しましょう。

### ■ German System

The Alto Venova is used only with the German fingering system.

\* Semitones such as F#, G#, Bb tend to easily play sharp, and are hard to resonate. Use fingering, airflow, and embouchure control to adjust intonation.

### ■ Deutsche Griffweise

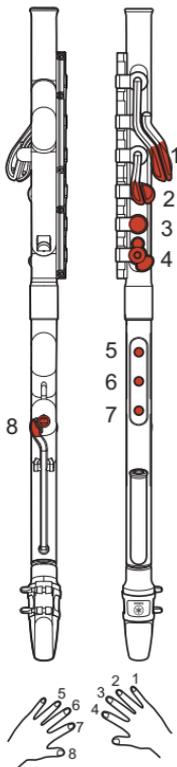
Das Alto Venova wird nur mit der Deutschen Griffweise gespielt.

\* Halbtöne wie F#, G#, Bb klingen häufig grell und sind schwer zu intonieren. Passen Sie die Intonation durch Kontrolle von Fingersatz, Luftstrom und Ansatz an.

### ■ Système allemand

L'Alto Venova n'est utilisé qu'avec le système de doigté allemand.

\* Les demi-tons tels que le fa dièse, le sol dièse et le si bémol ont tendance à devenir facilement stridents et résonnent difficilement. Pour ajuster l'intonation, contrôlez le doigté, le jet d'air et l'embouchoir.



### ■ Sistema alemán

El Alto Venova solo se utiliza con el sistema de digitado alemán.

\* Los semitonos como F#, G# y Bb suelen tocarse sostenidos y difícilmente tienen resonancia. Ponga los dedos en su posición, sople aire y utilice el control de la embocadura para ajustar la entonación.

### ■ Sistema germânico

O Alto Venova é usado somente com o sistema de dedilhado germânico.

\* Semitons como Fá sustenido, Sol sustenido e Si bemol tendem a ser reproduzidos mais agudos e são difíceis de produzir. Use o dedilhado, o fluxo de ar e o controle de embocadura para ajustar a entonação.

### ■ Немецкая система

Alto Venova используется только с немецкой системой аппликатуры.

\* Полутона, такие как F#, G#, Bb, как правило, звучат резко и резонируют плохо. Скорректировать звучание можно с помощью аппликатуры, амбушюра и контроля потока воздуха.

### ■ 德式指法

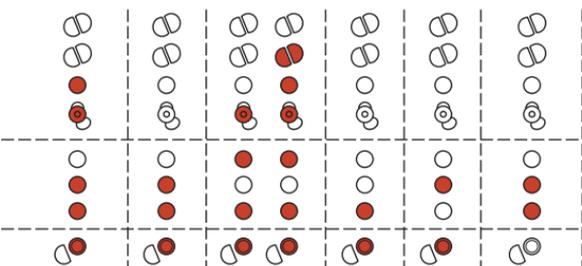
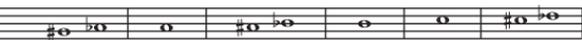
Alto Venova 只能使用德式指法演奏。

\* F#、G#、Bb 等半音很容易演奏得更为尖锐，且不易形成共鸣。请通过指法、气流和口型控制来调整声调。

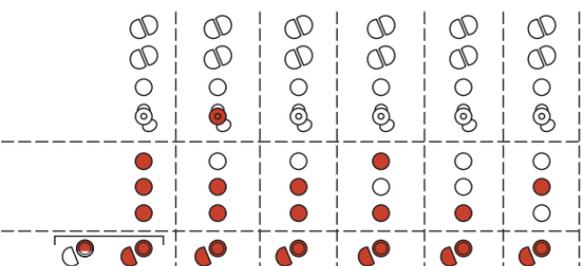
### ■ 독일식

Alto Venova는 독일식 운지법만을 사용해 연주합니다.

\* F#, G#, Bb 등의 반음을 날카롭게 연주하기 용이하지만 공명시키기 어렵습니다. 운지와 공기 흐름, 암부슈어 제어를 사용하여 음조를 조절하십시오.



- 押さえる
- Close
- Geschlossen
- Fermée
- Cerrado
- Fechado
- Закрото
- 닫기



- 3/4 3/4 (키이는押さえない)
- Cover 3/4 (keys are not closed)
- 3/4 abgedeckt (die Klappen sind nicht geschlossen)
- Couverture aux 3/4 (les clés ne sont pas bouchées)
- Cubierto 3/4 (las llaves no están cerradas)
- Tapar 3/4 (as teclas não são fechadas)
- Закрото на три четверти (клапаны должны быть открыты)
- 覆盖 3/4 (音键未闭合)
- 3/4 덮기 (키는 닫혀 있지 않음)

## ■ 聖者の行進

### 難易度：低

左手だけの運指で演奏できますが右手の親指もしっかり支えて楽器がぐらぐらしないように気をつけましょう。

## ■ When The Saints Go Marching In

### Difficulty: Low

This song only requires fingering with the left hand so make sure you provide good support with your right thumb to keep the instrument from moving about.

## ■ When The Saints Go Marching In

### Schwierigkeit: Gering

Für diesen Song benötigen Sie nur die Finger der linken Hand. Dabei sollten Sie das Instrument mit dem rechten Daumen gut stützen, um zu verhindern, dass es sich unkontrolliert bewegt.

## ■ When The Saints Go Marching In

### Difficulté: faible

Ce morceau ne nécessite qu'un doigté à la main gauche : vous pouvez par conséquent tenir l'instrument de la main droite afin d'éviter qu'il ne bouge.

## ■ When The Saints Go Marching In

### Dificultad: Baja

Para tocar esta canción solo es necesario el digitado con la mano izquierda, de manera que deberá asegurar un soporte adecuado con el pulgar derecho para evitar que el instrumento se mueva constantemente.

## ■ When The Saints Go Marching In

### Dificuldade: Baixa

Esta canção exige dedilhado apenas com a mão esquerda, portanto, dê uma sustentação firme com o polegar direito para impedir que o instrumento se mova.

## ■ When The Saints Go Marching In

### Сложность: низкая

При исполнении этой композиции применяется аппликатура лишь для левой руки, поэтому как следует поддерживайте инструмент большим пальцем правой руки и не давайте ему шататься.

## ■ 圣者的行进 - When The Saints Go Marching In

### 难度：低

此曲目仅使用左手指法，请确保您的右手拇指可以支撑乐器让其保持不动。

## ■ 성자의 행진 (When The Saints Go Marching In)

### 난도: 낮음

이 곡은 왼손으로만 운지하므로 악기가 움직이지 않도록 오른손 엄지로 잘 받쳐주시시오.

# When The Saints Go Marching In

聖者の行進

American folk song

アメリカ民謡

[ Alto Venova in F ]

Musical staff 1 (measures 1-4) with fingerings. The staff is in treble clef with a key signature of one sharp (F#). Fingerings are indicated by numbers 1-5 above the notes. Above the staff are diagrams for each measure showing the fingerings for the left hand (circles) and right hand (squares).

Musical staff 2 (measures 5-8) with fingerings. The staff is in treble clef with a key signature of one sharp (F#). Fingerings are indicated by numbers 1-5 above the notes. Above the staff are diagrams for each measure showing the fingerings for the left hand (circles) and right hand (squares).

Musical staff 3 (measures 9-12) with fingerings. The staff is in treble clef with a key signature of one sharp (F#). Fingerings are indicated by numbers 1-5 above the notes. Above the staff are diagrams for each measure showing the fingerings for the left hand (circles) and right hand (squares).

Musical staff 4 (measures 13-16) with fingerings. The staff is in treble clef with a key signature of one sharp (F#). Fingerings are indicated by numbers 1-5 above the notes. Above the staff are diagrams for each measure showing the fingerings for the left hand (circles) and right hand (squares).

## ■ 聖者の行進

### 難易度：高

低いドは難易度の高い音ですが「指のフォーム」「アンブシュア」「息の入れ方」のバランスを整えしっかりと鳴らしましょう。

## ■ When The Saints Go Marching In

### Difficulty: High

The low “C” is difficult to sound. Make sure your fingering, embouchure, and airflow balanced well.

## ■ When The Saints Go Marching In

### Schwierigkeit: Hoch

Das tiefe „C“ ist schwierig zu intonieren. Achten Sie darauf, dass Fingersatz, Ansatz und Luftstrom gut ausgewogen sind.

## ■ When The Saints Go Marching In

### Difficulté: élevée

Le do grave est difficile à obtenir. Veillez à bien équilibrer le doigté, l'embouchoir et le jet d'air.

## ■ When The Saints Go Marching In

### Dificultad: Alta

El Do alto es difícil de tocar. Compruebe que el digitado, la embocadura y el aire están bien equilibrados.

## ■ When The Saints Go Marching In

### Dificuldade: Alta

O “C” (dó) grave é difícil de produzir. Equilibre bem o dedilhado, a embocadura e o fluxo de ar.

## ■ When The Saints Go Marching In

### Сложность: высокая

Нижнее до сложно извлечь. Хорошо сбалансируйте аппликатуру, амбушюр и воздушный поток.

## ■ 圣者的行进 - When The Saints Go Marching In

### 难度：高

低音“C”难以发声。请确保您指法、口型和气流的统一。

## ■ 성자의 행진 (When The Saints Go Marching In)

### 난도: 높음

낮은 “C”는 소리를 내기가 어렵습니다. 운지와 암부슈어, 공기 흐름이 균형을 잘 이룰 수 있게 하십시오.



## ■ アメージング・グレース

難易度：低

オクターブキー（またはサミング）を使った「ミ」がしっかり鳴るように運指を気をつけましょう。

## ■ Amazing Grace

Difficulty: Low

The “E” requires use of the octave key (or thumbing) so pay close attention to your fingering to get a good, solid tone.

## ■ Amazing Grace

Schwierigkeit: Gering

Für das „E“ benötigen Sie die Oktavklappe (per Daumendruck), achten Sie also gut auf Ihren Fingersatz, um einen reinen, stabilen Ton zu erzeugen.

## ■ Amazing Grace

Difficulté: faible

Le mi nécessite l'utilisation de la clé d'octave : le doigté est donc essentiel pour que le son obtenu soit plein et de bonne qualité.

## ■ Amazing Grace

Dificultad: Baja

Para la nota Mi es necesario utilizar la llave de octava (o el golpe de pulgar), de manera que preste especial atención al digitado para conseguir un tono bueno y sólido.

## ■ Amazing Grace

Dificuldade: Baixa

O “E” (mi) requer o uso da chave de oitava (“thumbing”), então preste atenção ao seu dedilhado para obter um tom sólido.

## ■ Amazing Grace

Сложность: низкая

Для исполнения ми нужно использовать октавный клапан (или действовать большим пальцем), поэтому уделите большое внимание аппликатуре, чтобы получить хороший, чистый тон.

## ■ 奇異恩典 - Amazing Grace

难度：低

“E” 需要使用八度音键（或大拇指），请特别注意您的指法，以获得一流音色。

## ■ 어메이징 그레이스 (Amazing Grace)

난도: 낮음

“E”는 옥타브 키(또는 엄지)를 사용해야 하므로 안정적인 소리가 나도록 운지에 주의를 기울이십시오.

# Amazing Grace

アメージング・グレース

Traditional  
伝承曲

## [ Alto Venova in F ]

The musical score for 'Amazing Grace' on Alto Venova in F is presented in four staves. Each staff includes a treble clef, a key signature of one flat (F), and a 3/4 time signature. The music features a simple melody with a triplet in the second measure of each staff. Above each staff are fingerings for the Alto Venova instrument, represented by circles with red and black dots indicating finger placement on the strings.

## ■ アメージング・グレース

**難易度：高**

低い音をしっかりと鳴らすにはすべての音孔がきちんと塞がれている事が重要です。指の腹の部分で確実に音孔をふさぎましょう。

## ■ Amazing Grace

**Difficulty: High**

It is important that all the tone holes are properly covered in order to get a good resonant tone on the low notes. Make sure the tone holes are completely covered with the ball of your finger (not the tip).

## ■ Amazing Grace

**Schwierigkeit: Hoch**

Es ist wichtig, dass alle Tonlöcher richtig abgedeckt sind, um im tiefen Tonbereich einen guten, klangvollen Ton zu erzeugen. Achten Sie darauf, dass Sie die Tonlöcher vollständig mit den Fingerkuppen abdecken (nicht mit den Fingerspitzen).

## ■ Amazing Grace

**Difficulté: élevée**

Il est important que toutes les cheminées soient correctement couvertes pour que le son des notes basses résonne correctement. Veuillez à couvrir complètement les cheminées avec la pulpe du doigt (et non avec l'extrémité).

## ■ Amazing Grace

**Dificultad: Alta**

Es importante que todos los agujeros tonales se cubran correctamente para conseguir un buen tono resonante en las notas bajas. Asegúrese de que los agujeros tonales queden cubiertos completamente con la yema de los dedos (no con la punta).

## ■ Amazing Grace

**Dificuldade: Alta**

É importante que todos os orifícios de tom sejam tapados adequadamente a fim de obter um tom ressonante nas notas graves. Certifique-se de que os orifícios de tom estejam completamente tapados com a polpa do seu dedo (não a ponta).

## ■ Amazing Grace

**Сложность: высокая**

Для хорошего резонирующего тона в низких нотах важно правильно закрывать все тональные отверстия. Убедитесь, что тональные отверстия полностью закрыты подушечкой (не кончиком) пальца.

## ■ 奇異恩典 - Amazing Grace

**难度：高**

**重要事項：**为了在低音上获得良好的共鸣效果，请以正确的方式按下所有音孔。请确保使用指腹（而不是指尖）完全按住音孔。

## ■ 어메이징 그레이스 (Amazing Grace)

**난도: 높음**

낮은 음에서 좋은 공명음을 내기 위해서는 모든 톤 홀을 적절히 덮어야 합니다. 손가락 (끝이 아니라) 지문 부분으로 톤 홀을 완전히 막으십시오.

# Amazing Grace

アメージング・グレース

Traditional  
伝承曲

[ Alto Venova in F ]

The image displays a musical score for the piece "Amazing Grace" on the Alto Venova in F. The score is presented in four staves, each with a treble clef, a key signature of one flat (F major), and a 3/4 time signature. Above each staff, there are fingerings for the Alto Venova instrument, represented by circles with red and white dots indicating finger placement on the strings. The first staff starts at measure 1, the second at measure 4, the third at measure 8, and the fourth at measure 12. The music features a melody with a triplet in the second measure of each staff. The piece concludes with a double bar line at the end of the fourth staff.

付録 実際に出る音(ピアノの音)の運指表

Supplement: Fingering Chart in Concert Pitch (notes match a piano)

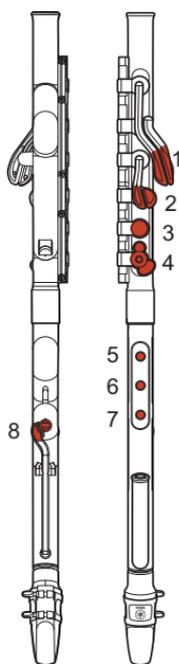
Ergänzung: Griffabelle im Kammerton (Noten für Klavier geeignet)

Supplément : Tableau des doigtés au diapason de concert

(les notes correspondent à celles du piano)

Apéndice: gráfico de digitado en tono de concierto (las notas coinciden con las de un piano)

[ Alto Venova in C ]



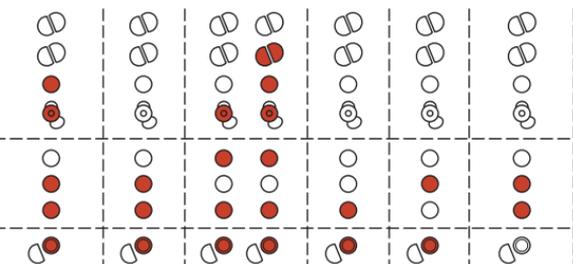
Staff	Note	1	2	3	4	5	6	7	8
Top Staff	C4	○	○	○	○	●	●	●	●
	D4	○	○	○	○	●	●	●	○
	E4	○	○	○	○	●	●	○	○
	F4	○	○	○	○	●	○	○	○
	G4	○	○	○	○	●	○	○	○
	A4	○	○	○	○	●	○	○	○
	B4	○	○	○	○	●	○	○	○
	C5	○	○	○	○	●	○	○	○
Bottom Staff	C4	○	○	○	○	●	●	●	●
	D4	○	○	○	○	●	○	○	○
	E4	○	○	○	○	●	○	○	○
	F4	○	○	○	○	●	○	○	○
	G4	○	○	○	○	●	○	○	○
	A4	○	○	○	○	●	○	○	○
	B4	○	○	○	○	●	○	○	○
	C5	○	○	○	○	●	○	○	○

Анехо: Tabela de digitação em tom de concerto (as notas correspondem a um piano)

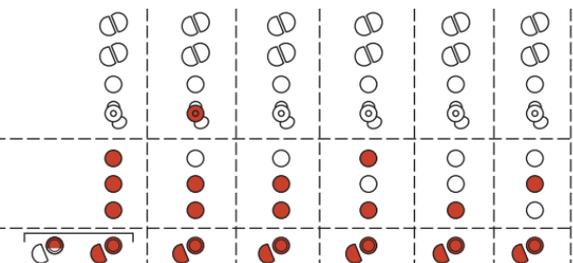
Дополнение: Таблица аппликатуры в тональности концертного строя (ноты подходят для фортепиано)

补充: 音乐会音高指法图 (音符与钢琴相匹配)

부록: 연주회용 표준음 운지표 (피아노와 음 일치)



- 押さえる
- Close
- Geschlossen
- Fermée
- Cerrado
- Fechado
- Закрыто
- 闭孔
- 닫기



- 3/4 3/4 (키이는押さえない)
- Cover 3/4 (keys are not closed)
- 3/4 abgedeckt (die Klappen sind nicht geschlossen)
- Couverture aux 3/4 (les clés ne sont pas bouchées)
- Cubierto 3/4 (las llaves no están cerradas)
- Tapar 3/4 (as teclas não são fechadas)
- Закрыто на три четверти (клапаны должны быть открыты)
- 覆盖 3/4 (音键未闭合)
- 3/4 덮기 (키는 닫혀 있지 않음)

# YAMAHA CORPORATION

10-1 Nakazawa-cho, Naka-ku,  
Hamamatsu, 430-8650 Japan

---

## ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

Manual Development Group

© 2019 Yamaha Corporation

Published 10/2021 2021年10月发行  
POPI-E0

JA EN DE FR ES PT RU ZH KO

VCS7490